

# 錦

## 錦地域 まちづくり広報紙 第30号

令和2年3月19日  
発行責任者 山本直由  
編集 錦広報紙編集委員会

### 錦地域まちづくり協議会構成団体

- 錦地区連合自治会
- 錦地区社会福祉協議会
- 錦体育協会
- 錦地区民生委員児童委員協議会
- 宇都宮市立錦小学校
- 宇都宮市立陽北中学校
- 宇都宮市立錦小PTA
- 宇都宮市立陽北中PTA
- 錦小地域協議会
- 錦地区子ども会育成会連絡協議会
- 錦小子どもの家運営委員会
- 錦地区老人クラブ連絡協議会
- 錦地区自主防災会
- 錦地区青少年育成会
- 錦青年会
- 宇都宮東交通安全協会陽北支部
- 錦地区交通安全推進協議会
- 御用川錦河川愛護会
- 錦地区婦人防火クラブ
- 八坂神社神輿奉賛会
- 錦地域リサイクル推進部会
- 宇都宮市消防団第五分団

令和2年2月25日(火)午後6時30分より、錦地域まちづくり全体会議において、栃木県土木事務所、宇都宮市危機管理課および河川課による令和元年10月12日の台風19号による錦地区の水害について検証と対策の説明会が開催されました。



### 1. 台風19号による錦地区の浸水状況 (宇都宮市危機管理課より)

- ① 床下浸水 48棟
- ② 床上浸水 197件
- ③ 浸水総棟数 245棟

※12月5日統計データ

	床下浸水	床上浸水	浸水総棟数
錦1丁目	20	4	24
今泉町	9	25	34
今泉1丁目	1	18	19
今泉2丁目	7	111	118
今泉3丁目	9	33	42
今泉4丁目	0	3	3
今泉5丁目	2	3	5

### 2. 一級河川田川の出水状況と今後の対策 (栃木県宇都宮土木事務所より)

- ①平成27年の関東・東北豪雨(宇都宮気象台251.0mm)を超える、24時間雨量325.5mm(10月12日0時~13日0時)であった。
- ②市街地中心部の堆積土砂除去を行ない、概ね6月までに作業を終了させる。
- ③今後の対応として河床の掘り下げ、堤防の質的強化、調整池等宇都宮市と連携して検討してゆく。

### 3. 田川および御用川合流部における溢水状況と今後の対応 (宇都宮市河川課より)

- ①御用川の堆積土砂の撤去を行ない、河川断面を確保する。

### 4. 説明の後、質疑応答がありました。

- Q1 大錦橋~大泉橋間の土砂除去はやるらないのか?  
A 下流から除去してゆすが、同区間の除去について検討する。
- Q2 大泉橋上流の河川公園が流れを阻



田川(東・錦地区)流域の浸水被害状況

害し、氾濫の要因となっているのでは?  
A 河川公園があっても川幅は確保されているが、今後に向けて検討する。

Q3 道路側溝が土砂で埋まっているが、清掃に向けてどうするのか?  
A 県と市で分担が分けられている。場所を確認して対応する。

Q4 避難所の運用についてイス・テーブル・マット活用や陽北中学校庭を開放できないか?  
A 持ち帰り検討する。

Q5 田川上流に計画されている田圃ダムの位置はどこか?  
A 田圃ダムは調整池ではなく、田圃の水を川に流さず溜めておくためのもの、あらたに作るものではない。

## もう一度確認しましょう!! 警戒レベル4で全員避難!!

警戒レベル	取るべき行動	避難情報等	警戒レベル相当情報(例)
レベル1	災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁が発表)	住民が自主的に避難行動を取るための参考とする情報です(国土交通省・気象庁・県が発信)
レベル2	避難行動を確認	大雨・洪水注意報等(気象庁が発表)	
レベル3	避難に時間を要する人(高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難を開始! その他の人は避難の準備	避難準備・高齢者等避難開始(市町が発令)	
レベル4	全員速やかに避難!! 避難所までの移動が危険な場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難!	○避難勧告 ○避難指示(緊急)(市町が発令)	
レベル5	命を守る最善の行動 家の2階など少しでも安全な場所へ避難 すでに災害が発生している状況です。	災害発生情報(市町が発令)	

必ずこの順番で発表・発令されるとは限りません。これらの情報が発令されていなくても、身の危険を感じたら避難を開始してください。

錦地域まちづくり全体会議で台風19号による錦地区の被害を検証した。

## 台風19号による被害状況



錦地区連合自治会  
会長 増田 良二

令和元年10月12日、本県を直撃した台風19号による記録的豪雨に伴い、県内各地に甚大な被害が発生しました。宇都宮市においても、姿川・田川などでは洪水が発生し、床上浸水など多くの家屋が被災しました。具体的には11月8日現在で住宅被害が床上浸水607件、床下浸水331件、住宅以外66件があり、非住宅被害も480件と大きな被害をうけました。

◇錦地区の被害状況 田川だけの数字や錦地区での被害状況は市で発表せず、正確な状況は不明ですが、以下に記す数字は私の聞き取りによるもので、公式な数字ではありません。

私の調査では錦地区の自治会員の約210世帯が洪水による床上・床下浸水の被害を受けたと思われます。このうち半数の住宅

が床上浸水という惨状でした。

特に床上浸水被害が多かったのは、今泉2丁目自治会と今泉西自治会で、90%以上が被害を受け、その大半が床上浸水という状況です。このほか、八坂西自治会や錦西自治会では、会員数に占める割合は少ないが、地理的に田川沿いにあることから、床上浸水の被害も多く見られました。

今回の洪水地域を見ると、昨年1月に市の河川課で作成した「宇都宮市洪水ハザードマップ」と比べると、そのほとんどが予想されたものと一致しています。しかし、問題なのは田川と御用川の合流地点で御用川が逆流のうねりをして、大泉橋東地区のハザードマップに予想されていない地域まで被害を受けたことです。市では、昨年3月までに浸水予想の地域の方々に「洪水ハザードマップ」を配布し、錦地域まちづくり協議会でも、市当局からの説明会を開催していることから、ある程度意識されている方も多かったと思います。1人の犠牲者も出さなかったことは、日頃からの防災意識と自助・共助を基本とした地域

の助け合いの絆が強く結ばれていた成果だと思えます。しかし、1000年に一度の大雨による「洪水ハザードマップ」が現実のものとして、約半年後に発生するとは誰が予測できたでしょうか。日頃からの災害に対する防災意識と対策などの大切さを痛感しました。

◇避難状況 12日午後1時30分頃、「高齢者等は避難を開始」レベル3が発令され、2時20分頃に私と菊地防災会長で、避難所に指定されている陽北中学校に行きました。既に市の生活福祉課より2名が受け入れ準備をしていました。午後7時15分「全員速やかに避難を開始」レベル4が発令され、多くの方々が陽北中学校へと避難し、最終的には87世帯228人が避難されました。このほか東生涯学習センター等へも多くの方々が避難されたそうです。

問題なのは、避難所として指定されていない錦地域コミュニティセンターに間違っ

## もしもの時が現実

八坂西自治会 会長 中沢 仁一



昨年10月12日、観測史上最大の降雨をもたらした台風19号により、田川が溢水した。「姿川・田川流域洪水ハザードマップ」に記された浸水想定区域が現実になってしまった。わが自治会でも30有余世帯の皆さんが、床上・床下浸水、生活設備等の破損と一瞬にして甚大な被害に遭遇した。生活道路や庭、フェンス等には泥土や流出物、倒壊した石塀等が散乱し、クルマも泥土に飲み込まれて動かない。そんな中、皆さんの冷静な判断により、人的被害がなかったことは唯一の救いであったと思う。

被災直後から、生活道路の整備や災害ゴミの処理等に追われる日々が続いた。復旧作業に汗を流してくれた近隣や有志の皆さん、陣中見舞いに駆けつけ元気づけてくれた皆さんにあらためて感謝いたします。

年が明け、一見もとの生活環境に戻れたように見えるものの、雨が降ると、泥水の溜まり場ができたり、風が吹くと家やクルマの窓ガラスに砂塵がこびりついたり、まだまだ後遺症が残っています。家のリフォーム工事等もまだまだ時間がかかりそうです。

今年も台風は必ずやってくる。その時まで、この貴重な経験を肝に銘じ、事前の準備や心構えを怠ることなく、安心安全な地域づくりに微力を傾けていきたいと思います。「川はゆるやかに流れてほしい。そして決して溢れさせてはならない…」と思うのだが。



## 初めての被災

錦西自治会 今井 尚子

これまでも何度か田川の水位が上昇するのを見てきましたが、あの日、まさか溢水するとは思いませんでした。隣近所の方々が避難所に移動するのを見て、私達家族も避難しました。そして雨が上がり家に戻ってびっくり！庭、駐車場はガレキと泥でいっぱい！家の中は泥水が上がった後で、ぐちゃぐちゃ！ただ然然とするだけでした。

次の日からは、清掃と片付けでした。泥水を被った物や、浸かっ

た物はすべてゴミとして出しました。床下は泥水が引くのを数日間待ってから、毎日扇風機を使用して、乾燥させました。

そんな日々の中でも、市役所に行ったり、水道局へ行ったりという事務的なことも多くあり、すべてが初めてで、戸惑うだけでした。しかし、大変なことばかりではありませんでした。近所の方が、トラックで大型ゴミを被災ゴミ集積所に一緒に持って行ってくれたり、瓦礫の片付けを手伝ってくれたり、本当に助かりました。

これからも自然災害は、いつ起こるかもわかりません。いざという時は落ち着いて対応していきたいと思いました。



床上浸水で押しつぶされた床下収納庫

## 連合自治会からのお知らせ

錦地区連合自治会 会長 増田 良二

### 自治振興功労者として3名が受賞

令和元年12月7日、市役所において「自治会長大会」が開催されました。本会は佐藤宇都宮市長を来賓としてお迎えし、自治会長等約110人が参加のもとに、「地域自治振興功労者」と「自治会活動」の表彰式が行われました。錦地区連合自治会からは右記の3名の方が表彰されました。

今泉西自治会長	武田 崇
八坂自治会長	増田 良二
今泉町8丁目中央自治会長	高野 房三

(敬称略)

### 義援金約240,000円が集まる！

令和元年10月に本県を襲った台風19号により、県内各地に大きな被害が生じました。宇都宮市においても田川や姿川などが氾濫して、多くの家屋が床上まで浸水するなど甚大な被害が発生しており、多くの自治会員が被災しました。そこで、宇都宮市自治会連合会では、被災された方々の一日も早い復興を願い、支援するために「災害義援活動」をすることにしました。義援金募集にあたっては、任意により善意で行うものとし、地区連・自治会の実情に沿って実施ことになりました。

錦地区では、各自治会の判断で被災された方々を除いての募金活動を展開しました。この結果、245,934円の温かい義援金が集まり、去る1月7日に宇都宮市自治会連合会事務局宛送金することができました。ご協力に感謝するとともに、ご報告いたします。

## 自治会長新任あいさつ

北河原自治会 会長 高山 崇



はじめに、昨年の台風19号で被災されました皆様  
に心よりお見舞い申し上げます。

また、北河原自治会長でありました原 誠氏が昨年9月24日  
に急逝されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

それに伴い、昨年10月の臨時総会におきまして、承認をいた  
だき令和元年11月より北河原自治会の会長を務めさせていただ  
くことになりました。突然の会長という重責ではございますが、地域  
の皆様の支えのおかげで発進することができました。また、その間  
に台風19号という未曾有の災害に見舞われ、わが自治会も約半  
数近くの住民の方々が被災されました。この災害を教訓に、これか  
らはより一層、安心して暮らせるための防犯から、いざという時の  
ための防災対策をはじめとして、地域の皆様との交流と暮らしや  
すいまちづくりを進めて参りたいと思っております。

自治会活動は、地域の皆様一人ひとりの協力があればこそと  
思っております。何かお気付きの点や改善すべき点がございま  
したら、遠慮なくお声をお寄せ下さい。なにぶん初めてというこ  
ともあり、多々不慣れな点もあるかと思いますが、諸先輩方、  
また周りの方々のご意見を伺いながら務めて参りたいと思っ  
ております。ご支援ご協力をお願い申し上げます。

## 錦自治会役員紹介

錦自治会 会長 上野 裕之



錦自治会の役員の方々をご紹介します。副  
会長が二人です。会員名簿の作成や、総会資料の作成を一手に引  
き受けてくださる中野信一様と前期まで体育支部長を兼務して  
いただき、体育祭を盛り上げてくださいました浅野友裕様です。

書記が二人です。回覧板の配布や、新会員の勧誘にも携わる  
保坂賢二様と、体育祭には欠かせない戦力の長濱友之様です。

重要な会計を担ってくださる方々がお二人です。銀行口座担  
当の篠崎民枝様と、会計窓口担当の菊地光子様です。

理事の方々が6名です。体育支部長を兼務しています出口真  
吾様、体協の副会長でもある篠崎俊夫様、体育祭や総会の時に裏  
方で働いてくださる方々、斎藤房子様、中野 恵様、保坂知子様、  
鶴田勝則様です。

自治会のチェック役でもある会計監査がお二人です。鈴木和  
子様と佐藤きみ様です。地域のことは何でも聞いてください。

そして私、会長を仰せつかっております上野裕之です。平均年  
齢60歳の若さです。

以上、錦自治会をどうぞよろしく願いいたします。

## 地域の一員として 「錦地区公園清掃の取り組み」

錦小学校 校長 高野 英司



本校では、児童が地域社会に対する愛着を高めるとともに、地域  
社会への貢献などを通して社会に参画する態度を養うことをねら  
いとして、錦地区にある公園の清掃活動を毎年行っております。今年  
度は、12月6日(金)に全校児童が参加して実施しました。錦中央公  
園では、5年生が中心となって2~4年生をリードしながら、公園の  
周りのいちょうなどの樹木の落ち葉拾いを頑張っていました。

錦西児童公園では、6年生が1年生とともに、たくさんの落ち葉  
をほうきで掃いたり、ゴミ袋に集めたりする活動に楽しみながら  
進んで取り組みました。

短時間の活動でしたが、児童全員が協力して公園内の大量の落ち  
葉を集めることができました。児童たちは普段自分たちが使う公園  
をきれいにすることで、地域社会の一員としての意識をもち、地域  
のために役立つことができた喜びを実感できたようでした。当日は

保護者の方にも声をおかけしたところ、お忙しいにもかかわらず、大  
勢の方々に参加いただきました。本当にありがとうございました。

これからも錦小では、様々な機会をとらえて、地域の良さに理解  
を深め、より良い地  
域づくりのために少  
しでもかかわること  
のできる児童を育て  
ていきたいと考えて  
おります。ご理解と  
ご支援をよろしくお  
願いいたします。



## 地域とともにある学校をめざして

陽北中学校 校長 樽井 久

昨年10月12日、台風19号による豪雨により、風過ぎに陽  
北中学校体育館を避難所として開設しました。200名を超える  
地域の方々が体育館を利用しました。多くの方は夜中、風雨が  
落ちてきたので、自宅に戻られたようです。私は翌朝、体育  
館へ行ってみました。市職員2名の他、まだ自宅に帰ること  
のできない方が数名いらっしゃいました。お見舞いを申し上げ  
ますと、「自宅に水が入り、まだ帰れる状況でないので、もう少しこ  
にいます。」とのお話を伺いました。数年前の豪雨の時、私は城山  
中に勤務しておりました。姿川が氾濫し、城山中体育館を避難所  
として開放するため、夜中に駆けつけたことも思い出しました。

市が公表したハザードマップでは、陽北中校舎、体育館は浸水  
想定区域から外れています。しかし、校庭は50センチ未満の浸  
水が想定されています。本校では火災、地震の他、洪水に備えた  
避難訓練も実施しています。生徒を校舎の2階以上へ避難させ  
ることで

このたびの災害  
により、被災され  
た方々に心よりお  
見舞い申し上げます  
とともに、陽北中  
学校が地域の防災  
に役立てるよう整  
備し、子供達への  
防災教育の充実を  
図りたいと考えて  
います。



## 錦地区社会福祉協議会 会長就任のごあいさつ

錦地区社会福祉協議会 会長 野中 和夫



錦地区社会福祉協議会臨時総会において会長に就任いたしま  
した。あらためて前会長の故原 誠氏の本会に対する多年にわた  
る熱意に感謝申し上げますとともに、その発展に尽力されてきた  
功績を称えたいと思います。

錦地区社会福祉協議会は地区における社会福祉事業を推進  
し、地区住民の福祉の増進を図ることを目的とした組織です。そ  
の目的を達成するために自治会および各種団体との連携を強化  
し、協働して円滑な事業の運営に努めてまいります。

その内容は、敬老会の開催、ひとり暮らし高齢者ふれあい会食  
事業を年に3回、錦コミセンにおいて福祉協力員さん協力のも  
と手作りの「食事会」を開催し、また自治会長様ご協力により、軽  
食の宅配事業も継続してまいります。

各種募金活動は例年どおり実施し、地域福祉および在宅福祉  
についても福祉協力員さんとともに取り組んでまいります。ど  
うぞよろしく願いいたします。

### 令和元年度 民生委員児童委員一斉改選

錦地区民生委員児童委員協議会 会長 山谷美枝子



令和元年12月1日より錦地区民生委員児童委員協議会の会長を務めることになりました山谷美枝子です。このたびの一斉改選により4名の新任委員を迎えて活動が始まりました。

民生委員児童委員活動は、地域の人達に寄り添い、必要な支援が届くよう、各行政専門機関との連絡役として、情報収集に取り組み、共通理解を深め、日々研鑽に努めることと思います。地域の皆様のご協力と、お力添えが民児協活動の原動力となります。どうぞよろしくお願いいたします。

先の台風19号の被害に遭われた方々に深くお見舞い申しあげます。また私も被害者のひとりですが、皆様の温かいご支援、励ましのお言葉ありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。百聞は一見に…今後の記録になればと思い写真を添えます。(10月12日、21時40分県庁前通りと今泉交差点の状況です。外は濁流、家の中も濁流で茶の間は上を下への大騒ぎ。暗い中家族4人で力を合わせて頑張り抜きました。)



なお、12月7日に、地域活動に尽力されました民児協会長の小寺威夫様をご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

### 令和元年度事業報告

錦地域リサイクル推進部会 会長 松本 孝一



錦地域の皆様にはいつもご協力をいただきまして誠にありがとうございます。令和元年度のリサイクル推進部会の現在までの事業の結果をお知らせします。

- ① 環境美化活動について/資源ゴミ、焼却ゴミの分別とステーションの美化のために、収集日当日の朝6時~7時に出すようお願いいたします。また、カラスネットは各自治会には6月20日に配布しました。
- ② ゴミステーションの巡回について/錦、八坂自治会のステーション約28か所を9月24日に部会役員等で巡回点検を行いました。
- ③ 研修会について/市ゴミ減量課職員の講師により、2月15日午後2時より約1時間ゴミ分別講習会を開催しました。(64人参加)
- ④ 「もったいない運動」について/毎年の錦文化祭においてゴミ分別クイズを行なっていますが、今年は台風19号の影響で、残念ながら中止となりました。
- ⑤ 不法投棄監視について/不法投棄パトロールを11月15日に行いましたが、台風19号の被災地の道路には土砂や災害ゴミが多数ありました。田川と御用川の合流付近の河原には大きな石が山のように重なって道路を塞いでいました。不法投棄は少なく被災者の皆様はたいへんだと思います。
- ⑥ 清掃事業協力者が表彰されました/宇都宮市清掃事業協力者推薦がありましたが、錦地区では2名の方が表彰されました。(敬称略)

特別感謝状/大和田義麿(錦西自治会)

感謝状/市川 陽一(今泉町8丁目西)

おめでとうございました。

リサイクル推進部会としましては、住民の方々少しでも快適な生活ができるよう、数々の事業を展開してゆく所存ですので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 地域からのお知らせ

#### 第14回錦文化祭は台風19号 災害の影響で中止となりました。

10月17日~19日の開催に向けて準備が進められていた「第14回錦文化祭」は、台風19号の影響で地域の多くの方々や、文化祭関係者の皆様が被災され、開催が困難となり、直前で中止となりました。今回は、再び第14回錦文化祭として令和2年の同時期開催の予定ですが、今回出展を予定されていた皆様は、その時まで作品を保管していただき、あらためて応募していただきたいと思っています。



#### 「まちづくり交流会2020」が開催されました。

錦地区各自治会や各種団体より135名が参加し、令和2年1月18日(土)ホテル東日本において「錦地域まちづくり交流会2020」が開催されました。新年の挨拶と地域交流を目的とした錦地域まちづくり協議会主催事業(協力/錦地区連合自治会・錦地区社会福祉協議会)で、毎年この時期に開催されています。出席団体代表者による団体自己紹介があり、ふだん顔を合わせることのない方々にも役員紹介や活動内容をPRし、今後の地域活動の円滑化に役立つものと思われます。



#### 歩け歩け大会が開催されました。

錦体育協会 副会長 篠崎 俊夫

毎年恒例の「錦地区歩け歩け大会」が令和2年2月2日(日)に開催されました。今大会には総勢70名が参加し、長岡公園方面(約8.5km)、帝京大学方面(約11.5km)のコースに分かれて実施しました。ふだんはクルマで通り過ぎる道や、地元の田川を横目に歩くのは、改めて自分の住む地域をゆっくりと眺める良い機会であり、地域の方々とお話ししながら歩くことで、交流も深まりました。錦中央公園到着後には、温かいうどんをご馳走になり、解散となりました。錦地域の皆さんで、まだ参加したことのない方も一度参加してみたいはいかがでしょうか。

